

情報公開用文書（横浜市立大学医学部で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2025 年 8 月 18 日作成 第 1.0 版

研究課題名	若年女性における情動不安と反芻思考の変化が孤独感に及ぼす影響：縦断研究
研究の対象	2024 年 4 月から 8 月に実施された「若者の心の不調とその発生要因の測定を可能にする心理指標の開発に向けた予備的研究-10 週間における心の不調の変動の測定可能性および関連因子の探索-」（F240200012）で収集した個人が特定できないよう加工された情報を使用します。
研究の目的	本研究は、孤独感の形成過程における情動不安と反芻思考の相互作用を縦断的に明らかにする点で意義があると考えています。孤独感の増悪を防ぐリスク層の特定に資する可能性があります。若年女性を対象としたメンタルヘルス支援プログラムの設計に役立つ知見を提供でき、公衆衛生上の重要課題に役立てることを目的としています。
研究の方法	「若者の心の不調とその発生要因の測定を可能にする心理指標の開発に向けた予備的研究-10 週間における心の不調の変動の測定可能性および関連因子の探索-」（F240200012）で得られた情報を収集して、若年女性における情動不安と反芻思考の変化が孤独感に及ぼす影響について検討します。 個人が特定できないよう加工された質問紙データからの情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2025 年 10 月 7 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2027 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2025 年 10 月 7 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報 の項目	【情報】個人が特定できないよう加工されたデータから以下の情報を収集します。 1) 基本属性：年齢、性自認、学歴、就労状況 2) 心理尺度： Wave0：TIPI-J（情緒安定性） Wave1・Wave3：RRS（反芻思考） Wave2・Wave5：UCLA 孤独感尺度日本語版第 3 版 Wave0：K6（心理的苦痛） Wave0～Wave5：PHQ-9（抑うつ） Wave0～Wave5：レジリエンス尺度 RS-14
試料・情報の 授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 5 年間保管します。廃棄する際は、復元できない方法で廃棄します。

情報公開用文書（横浜市立大学医学部で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

個人情報の管理	情報は、すでに実施した質問紙のデータを使用します。データは個人名など特定できないよう加工されており、本学外の機関が個人を特定することはできません。
試料・情報の管理について責任を有する者	本学の個人情報の管理責任者は理事長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学 医学部 精神医学 浅見 剛
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。 本研究は、研究費を必要としない研究ですが、必要となった場合は研究責任者が負担して行います。本研究における開示すべき利益相反はありません。
研究組織（利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学 医学部 精神医学（研究責任者）浅見 剛
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>本研究では、個人を特定できる情報を含まないかたちで研究の実施をします。本学で個人を特定することができないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応いたしかねますことをご了承ください。</p>	
問合せ先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学医学部 精神医学 （研究責任者）浅見 剛 （問い合わせ担当者）早川 麻耶 電話番号：045-787-2800（代表）	